

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 11 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	現状の暮らしを継続するため、ADLを維持していけるよう筋力保持、日常生活リハビリの更なる充実が必要	個々に応じた適度な運動を継続することにより、可能な限り現状を維持する	立地及び設計を活かしたホーム内外の歩行運動をはじめ、個々の状態に適した生活リハビリやレクリエーションを無理なく行えるよう工夫し、定期的に見直しを図り再検討を行う	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。